

大雨・台風による災害が予想されるときの子徒の登校判断基準

鹿児島県立指宿高等学校

1 基本的な考え方

生徒の登校は安全確保を第一とし、登校可能な場合は登校する。安全確保の判断基準は次の①、②のとおりとする。①、②のいずれかが整わない場合は自宅待機とする。

〈安全確保の判断基準〉

- ① 普段登校する交通手段が確保されている。
- ② 川の増水や崖崩れ等がなく、通学路の安全が確保されている。

2 JR不通時におけるJR通学生の対応

運行再開まで自宅待機する。

3 安心安全メール等による指示・連絡

大雨が継続する場合や台風接近時は、前日に学校で指示するが、状況が変わった場合は、安心安全メール等で臨時休校等の連絡をする場合もある。